

愛川町教育委員会

令和2年12月14日

愛川町教育委員会 12月定例会会議録

- 1 会議日程 令和2年12月14日（月）
午後2時00分から午後2時29分まで
- 2 会議場所 愛川町役場2階201会議室
- 3 議事日程 日程第1 教育長報告事項について
(1) 教育長報告
(2) 令和2年第4回愛川町議会定例会について
日程第2 その他
(1) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応状況について
(2) 若者たちの音楽祭プロモーションビデオについて
(3) 愛川町一周駅伝競走大会の記録写真等展示企画について
(4) 令和3年愛川町成人式について
- 4 出席委員 教育長 佐藤 照 明
委員委員（教育長職務代理者） 梅 澤 秋 久
教育委員 榮 利 隆 一
教育委員 平 田 明 美
教育委員 大 貫 洋
- 5 説明を要した者及び議事録作成のため出席した者
教育次長 亀 井 敏 男
教育総務課長 宮 地 大 公
指導室長兼教育開発センター所長 茅 泰 幸
生涯学習課長 上 村 和 彦
スポーツ・文化振興課長 松 川 清 一
教育総務課主幹 小 島 亘

◎開会

- （佐藤教育長） ただいまの出席委員は5人であります。定足数に達しておりますので、愛川町教育委員会12月定例会は成立いたしました。

よって、これより開会いたします。

本日の会議日程はお手元に配付のとおりでございますので、ご承知願います。

これより日程に入ります。

◎日程第1

- （佐藤教育長） 日程第1、教育長報告事項についてを議題といたします。

令和2年12月1日から13日までの間に出席した主な会議について報告をいたします。

12月1日、永年勤続教職員表彰が行われ、中学校養護教諭1名が表彰されました。

臨時的任用教諭の面接を行いました。

2日、3日町議会定例会一般質問。

7日、死亡叙位・叙勲伝達式。元中津小学校の上出校長の死亡叙勲の伝達式を行いました。

8日、校長人事ヒアリング。9校の校長先生方から来年度人事に向けてお話を聞きました。

11日、町議会定例会最終日。一般会計補正予算等が認められました。

簡単ですが、以上でございます。

ご質疑、ご意見等がありましたらお願いいたします。

（発言する者なし）

- （佐藤教育長） よろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

- （佐藤教育長） 特にありませんので、教育長報告についてはご了承願います。

次に、令和2年第4回愛川町議会定例会について、資料2に基づき、教育次長から報告をいたします。

教育次長。

- （亀井教育次長） 資料2をご覧いただきたいと思います。

令和2年第4回愛川町議会定例会一般質問のうち、教育委員会への質問に対する答弁の要点について、ご説明いたします。

今回は、5名の議員より質問をいただきました。

1 ページです。

鈴木信一議員からは、中学校給食についてをテーマに、2点質問をいただきました。

1点目の、町内で実施されている親子方式の実施状況については、町長より答弁をしております。

関係機関のご協力をいただき、予定どおり9月4日からスタートできたことに謝辞を述べ、調理業務、配送業務、生徒達の配膳が滞りなく行われていることを説明し、生徒や保護者からも好評であり、今後も安全・安心な給食の提供に努める旨を答弁しております。

続きまして、2点目の地元産食材の使用拡大につきましては、佐藤教育長より答弁をいたしました。

給食食材については、品質の安全性を第一としつつ、できる限り町内産の野菜やお米を使用していること、また、卵については、来年から使用拡大を図るべく調整していることを説明いたしました。一方で、価格や数量確保などの課題もあることから、地元産食材提供の仕組みづくりを研究しながら、使用拡大に取り組むことを答弁しております。

次に、資料4ページ、佐藤りえ議員からは、コロナ禍の中、安心して生活できる支援策についてのテーマのうち、SNS相談の積極的な活用に対する町の考えについて質問をいただきました。

現在の相談体制を説明し、SNSを活用した相談の有効性を述べ、結びに教育相談体制のさらなる充実を図り、児童・生徒、保護者の不安解消に努める旨を答弁しております。

次に、資料5ページ、玉利優議員からは、教科書採択についてをテーマに、2点質問をいただきました。

1点目の教科書採択までの過程については、4月に愛甲採択地区協議会を設置し、5月以降、各中学校教諭から委嘱された調査員による研究や教科書展示会のアンケート結果などを参考に、愛甲採択地区協議会において協議を重ね、資料6ページになりますが、7月の定例教育委員会において採択を行ったことを説明いたしました。

次に、2点目の教科書採択の課題については、本町では、採択に際し、4つの基本的な考えを定め、粛々と採択事務を進めており、特に課題はないと捉えている旨を答弁しております。

続いて7ページ、渡辺基議員からは、GIGAスクール構想についてをテーマに、3点質問をいただきました。

1点目のタブレット端末導入の状況については、本年度、全小・中学校の通信ネットワー

ク環境を整備するとともに、小学校にはiPad約1,900台、中学校にはクロームブック約1,100台を導入するための事務を進めており、1月にはネットワーク基盤整備を終え、3月から端末が使用できるよう取り組んでいることを答弁いたしました。

8ページをご覧いただきたいと思います。

2点目の授業支援ソフト等の導入については、端末に標準装備されている内容を説明し、これに加え授業支援ソフトを導入することで、学習活動の充実が期待されることから、先進事例や導入費用、操作性など、多面的に研究していく考えであることを答弁いたしました。

3点目の今後期待される教師の働き方の変化については、効率的な教材作成や教材データを教員間で共有することにより、授業準備時間の短縮につながることで、さらには、児童・生徒、保護者との連絡ツールとして活用することで、働き方が効率化されることになり、先生方はこれまで以上に児童・生徒に寄り添った教育活動を行うことが期待できると答弁しております。

次に、資料10ページ、井出一己議員からは、コロナ禍の支援拡充についてをテーマに、高等学校等通学助成制度について質問をいただきました。

この制度の概要を説明し、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で4、5月が休校となったこともあり、申請を失念するケースが見受けられたことから、要綱を改正し、申請期間を2月末まで延長し対応していく旨を答弁しております。

一般質問への答弁概要については以上のとおりです。

○（佐藤教育長） それでは、質疑に入ります。

質疑等があればお願いいたします。

平田委員。

○（平田委員） 5ページの玉利議員さんの教科書採択の件についてですが、玉利議員は、教科書採択の議事日程があったとき、傍聴においでになっていましたか。内容を存じたうえで質問をなさっているのかしら。我々が教科書採択という中身が濃く、大変難しい内容の選択をする事にあたり、専門にやっぴらっしゃる採択委員・教諭の皆さんの中で、教育委員の私共も足しげく図書館へ通ったりしているわけです。玉利議員の1つの発言として聞きますが、それぞれの分野でやっているところについて分かった上での質問なののでしょうか。そうでなく、何をやっているんですかという部位の質問で、採択までの経過や課題をこちら側に投げかけておいでになるのか、その辺をお聞きしたいです。

○（佐藤教育長） 指導室長。

○（茅指導室長兼教育開発センター所長） 玉利議員がこの質問をした背景に、教科書に関することがメディアで取り上げられている中で、その現状が町民に見えていない、そういったところから質問をしたいというのが最初のお話でした。

傍聴に関して正確に把握しているわけではありませんが、議会での話によると、藤沢市の教科書採択の様子を事前に勉強した、それから、定例教育委員会議事録を何度も読み返すなど、ご自身でも調べたというようなお話はされていました。

玉利議員さんは、ご自身の経験から1冊の教科書を見るだけでも大変時間がかかるのに、全ての教科書に目を通して教育委員の皆さんは熱心だな、大変だなと、そのような感想を述べられておりました。教科書採択に関しては、教育委員会としては、特に課題はないという答弁をしています。玉利委員としては、さらに研究して改善していくと、よりよくなるのではないかと、そのような考えを話されておりました。町としましては、今後も町の採択方針にのっとり、粛々と教科書採択事務を進めていきたいと答弁をさせていただいております。

以上です。

○（佐藤教育長） 平田委員。

○（平田委員） 確かに、町内から教科書採択について意見が少ないです。町民からのアンケートなど、いろいろ目を通して。そういう意味では、議員さんから質問があっても、今、いろんな前提をお聞きしましたので、ある程度納得いたしました。そうではないところで聞いてしまいますと、何かどこまで分かっているか意見を言っておいでになるのか、意見を言うてはいけないということではなく、私の中で疑問があったので、お尋ねしました。

○（佐藤教育長） 他にいかがでしょうか。

梅澤委員。

○（梅澤委員） 渡辺基議員の2つ目の質問、授業支援ソフトについて、個人的な見解を述べさせていただきますと思います。

端末に入れただけで、劇的に教育が変わるということはないと、私は思っています。やはり、授業支援ソフトを導入するということ、かつ、この授業支援ソフトが、先生方が利用しやすい内容を選定すること、これが非常に重要だと考えておりますので、恐らく次年度予算で購入なされると思いますが、ぜひ現場の意見を踏まえて、ソフトを選定いただけたらいいかなと考えます。

2つ目です。同じく3つ目の質問についての、今後期待される教師の働き方の変化について

て。恐らくここに書かれているとおり、つまり、教育委員会の答弁のとおり、使い方によっては、格段に働き方改革につながるかと思われます。一方で、子ども達が1人1台端末に慣れたらという条件が付くと、私は思っています。メールを配信する、いろんなものをフォームで回収するとか、それを一覧に並べるという、教師からの保護者への伝達ツールとしては、先生方の努力だけで何ともなるだろうと。

一方、子ども達が1人1台端末を使いこなすためには、ICT支援員の配置が非常に重要になると考えています。どの自治体でも、次年度に向けて、この予算を何とか組もうと動いているところです。ぜひ手厚いICT支援員のフォローによって、先生が子ども達の端末の処理に追われることがないように、まさに合理的な学習指導にICTが使われることを望むところです。

以上です。

○（佐藤教育長） 指導室長。

○（茅指導室長兼教育開発センター所長） 1点目の授業支援ソフトの導入について、以前も梅澤委員さんよりご意見をいただいております。導入に当たり、先生方の意見を聞くということは、非常に大切なことだと認識しております。

今、イメージしている授業支援ソフトを、先生方に体験してもらう機会を年明けに開催予定で準備をしているところです。各学校の代表の先生に来ていただき、実際に触ってみて生の声を伺いながら、導入に向けて準備を進めていきたいと思っています。

以上です。

○（佐藤教育長） 教育総務課長。

○（宮地教育総務課長） ICT支援員につきましても、来年度の予算要求をしております。財政状況が非常に厳しい中で、国の補助メニューとしても、令和3年度もあるというようなことも添えながら、少しでも長い期間配置できるように要求していきたいと思っています。

以上です。

○（梅澤委員） 総合教育会議においても、ICT支援員については、町長の前でお話もさせていただいておりますので、ぜひぜひ実現に向けて頑張ってくださいと思っています。

以上でございます。

○（佐藤教育長） 他にございますか。

（発言する者なし）

○（佐藤教育長） よろしいでしょうか。

他にございませんので、以上で令和2年度第4回愛川町議会定例会についてはご了承願います。

日程第1の令和2年第4回愛川町議会定例会については以上とさせていただきます。

◎日程第2

- （佐藤教育長） 日程第2、その他を議題といたします。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応状況についての説明をお願いいたします。

生涯学習課長。

- （上村生涯学習課長） 新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応状況について、資料3をご覧いただきたいと存じます。

生涯学習課担当部門でございます。

資料を1枚おめくりいただきまして、生涯学習課裏面のところでございます。

前回からの追加記載事項ということで、二重線で引かせていただいております、表の下から3番目の丸印でございます。縮小して実施、愛川町青少年健全育成大会を、参加者、内容等を縮小しながら実施したいと考えております。

こちらは、各地区の育成会の役員、会員を対象に2名以内としまして、1月17日日曜日に、時間も絞りまして実施したいと考えております。

内容としましては、例年、事例発表を各育成会から2団体行っていただいているのですが、こちらを取りやめまして、講演のみの実施ということで、青少年活動に資するため、コロナ禍でもできるイベントのつくり方をテーマに、県青少年センター職員の方から講演をいただく予定としているところでございます。

以上です。

- （佐藤教育長） スポーツ・文化振興課長。

- （松川スポーツ・文化振興課長） スポーツ・文化振興課が所管いたします行事、会議等につきまして、前回会議との変更点につきまして、ご説明申し上げます。

行事でございますけれども、少年少女クライミング教室につきましては、民間施設を活用いたしまして、既に11月28日、第1回目の教室を開催いたしました。第2回目を2月20日に予定しており、今のところ実施予定でございます。

そして、若者たちの音楽祭、6回目を迎えるこの事業でございますけれども、既にコロナ禍による中止という決定がなされている中で、出演を予定しておりました団体さんにより

まして、プロモーションビデオを作製することを現在進めてございます。こちらにつきましては、日程第2、その他の（2）の部分でご説明させていただきます。

町一周駅伝競走大会につきましても中止の決定がなされておりますことから、この機に駅伝大会をより多くの方に知ってもらおうという趣旨を持ちまして、記録写真、また広報等で歴史をつづった展示を、本日より実施しております。こちらにつきましても、日程第2、その他の（3）にてご案内をさせていただきます。

スポーツ推進委員でございますけれども、協議会の研修事業を2月14日に予定しております。スポーツ推進委員の現在の活動事業ということで、町内スポーツ施設の衛生管理及び環境整備事業を実施する予定でございます。

体育協会でございますが、賀詞交歓会を中止。

会議等でございます。先ほどご説明させていただきました音楽祭のプロモーションビデオ作製実行委員会は、委員会を行わず、各委員による動画を送信しながら、校正作業を行ってまいりました。

さらには、文化協会の理事会が12月22日、広報委員会が理事会終了後実施を予定しているところでございます。

以上でございます。

○（佐藤教育長） 質疑に入ります。

ご質疑、ご意見等がありましたらお願いいたします。

梅澤委員。

○（梅澤委員） コロナに関することではないですが、体育協会、今年度大幅に行事等がない中で、国や県が体育協会の名称変更されていることへの対応をされる予定はありますか。要は、日本体育協会は日本スポーツ協会に既に変更しておりますし、神奈川県体育協会も神奈川県スポーツ協会に変更しております。それに準じて、なかなか行事等がない、このときをうまく使って、そういう名称変更等をしてしまうのは、1つの手ではないかというのが、個人的な見解ですが、いかがでしょうか。

○（佐藤教育長） スポーツ・文化振興課長。

○（松川スポーツ・文化振興課長） 国において、体育協会がスポーツ協会と名称変更していることに関しましては、我々も存じているところでございます。

愛川町における体育協会も名称変更するかどうかという話でございますけれども、県内の市町村の状況を踏まえながら、この時期に判断を行うことが適切かなという考えがありま

すので、これを機に検討させていただきたいと考えております。

以上でございます。

○（佐藤教育長） よろしいですか。

○（梅澤委員） はい。

○（佐藤教育長） 他にございますか。

（発言する者なし）

○（佐藤教育長） 特にないようでございますので、新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応状況についてはご了承願います。

次に、若者たちの音楽祭プロモーションビデオについての説明をお願いいたします。

スポーツ・文化振興課長。

○（松川スポーツ・文化振興課長） （2）若者たちの音楽祭プロモーションビデオにつきまして、資料4によりご案内を申し上げます。

この事業につきましては、残念ながら中止となった6回目の音楽祭でございますけれども、出演予定のグループの活動意欲を応援するため、また、音楽祭を多くの人に知っていただくよい機会と捉えまして、作製を進めているものでございます。

作製した動画につきましては、チラシを関係機関、公共機関、小・中学校に配付をいたしまして、周知を図っているところでございます。ホームページや町の広報、そして地域情報誌等にも掲載をしているところでございます。

しかしながら、12月11日公開と掲示をさせていただいているところでございますけれども、確認作業に滞っている部分が若干ございます関係で、早急な最終確認作業を行っており、配信が遅れております。その点につきましては、ご理解、ご了承をいただきたいと考えておるところでございます。間もなく配信されますので、ぜひ皆様もご覧いただきながら、音楽の力で元気、活力をお届けすることができたらばという思いでおります。

以上でございます。

○（佐藤教育長） これより質疑に入ります。

ご質疑、ご意見等がありましたらお願いいたします。

（発言する者なし）

○（佐藤教育長） よろしいでしょうか。

特にないようでございますので、若者たちの音楽祭プロモーションビデオについてはご了承願います。

次に、愛川町一周駅伝競走大会の記録写真等展示企画についての説明をお願いいたします。
スポーツ・文化振興課長。

- （松川スポーツ・文化振興課長） 資料5によりまして、駅伝競走大会の記録写真等展示企画につきまして、ご案内を申し上げます。

「今年は駅伝の歴史を振り返り、来年は思う存分、愛川路を駆け抜けろ！」というキャッチフレーズをもちまして、中止を余儀なくされました第66回目の駅伝競走大会、これに代えまして、こちらの事業を企画いたしました。

過去の写真や記録等を庁舎1階ロビーに展示いたしまして、駅伝大会への参加や観覧に疎遠な方や町役場庁舎を訪れる多くの町民の方々に、駅伝大会の歴史を振り返りながら広く知っていただくことで、大会の今後の繁栄につなげていきたいと考えております。

概要につきましては、66回目を迎える伝統の町一周駅伝競走大会、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で中止となり、選手が走る姿を今回は町で見ることができません。しかしながら、世界中、1日も早く平和を取り戻し、文化・スポーツ活動を通じて、こうしたものを分かち合える日が来ることを願いつつ、歴史を振り返り、来年の大会では、皆さんが笑顔で選手に会えることを期待し、写真等の展示を実施いたします。

本日から1月15日まで、庁舎1階のロビーで展示をしております。

主な展示内容は、駅伝大会のあゆみ、愛川町の駅伝に訪れていただきましたアスリート達の紹介、そして愛川町の駅伝から日本で活躍した選手達というような構成で、皆様にご案内を申し上げ、駅伝大会の周知、さらなる発展を願ひまして企画をしております。教育委員の皆様におかれましては、ぜひご覧いただけますようお願いをいたします。

以上でございます。

- （佐藤教育長） これより質疑に入ります。

ご質問、ご意見等がありましたらお願いいたします。

（発言する者なし）

- （佐藤教育長） よろしいでしょうか。

今日から展示されておりますので、お時間ありましたら、見ていただけたらと思います。

次に、令和3年愛川町成人式についての説明をお願いいたします。

生涯学習課長。

- （上村生涯学習課長） 令和3年愛川町成人式について、ご説明申し上げます。

資料6になります。

令和3年愛川町成人式は、1月10日に町文化会館において、時間を短縮し、2回に分けて開催をいたします。第1部は愛川東中学校区を対象として、午後1時30分から午後2時15分、第2部は愛川中学校区及び愛川中原中学校区を対象として、午後3時から午後3時45分としております。

案内状につきましては、12月3日に発送しており、感染予防対策を徹底するために、来場の際のお願いを掲載しました。当日、対人距離の確保や消毒等の対策をしっかりと行ってきたいと考えております。

今回は、13名の新成人が成人式実行委員を務め、アトラクションの企画準備、当日の運営を担うものでございます。成人式のテーマも、成人式実行委員会で協議し、「花様年華」と決定したものでございます。このテーマには、人生の中で、美しく輝くとき、つながりを大切に前へ進もうという実行委員の思いが込められております。

それでは、協力団体でございます。今回も町青少年指導員連絡協議会にご協力をいただき、1部2部を分担し、会場外の見回りや受付の補助、会場内での案内等を行っていただきます。また、華道協会には、式花の植え込み、舞踊協会には着物の着付け直しをそれぞれお願いしております。この他、厚木警察署には会場の巡回と交通の取締を依頼しております。

日程でございます。式典においては、実行委員会、副委員長による町民憲章の朗読、実行委員長の挨拶、町長の挨拶、議長の挨拶を予定しております。

アトラクションでは、お世話になった先生方からのビデオレターを放映いたします。その後、記念撮影と移行してまいります。来賓につきましては、町議会議長と神奈川県議会議員のみとさせていただいたものでございます。当日の主催者紹介はしおりに掲載して紹介という形に変えさせていただきます。

また、教育委員会からのお祝いのご挨拶はしおりに挿み、一緒にお渡しをいたします。今回、成人式を迎える方は令和2年11月1日現在で本町に住所を有する方、男性235人、女性196人、併せて431人となっております。

教育委員の皆様におかれましては、ホール入口前にて手指消毒と検温にご協力をいただき、1階応接室でお待ちいただきますようお願いいたします。式が始まる5分前に舞台へご案内をさせていただきます。

式典につきましては、10分間ほどを予定しております。次の登壇まで1時間ほどございますが、アトラクションの様子等を客席からご覧になることも可能ですので、よろしくお願ひいたします。

以上でございます。

- （佐藤教育長） これより質疑に入ります。
ご質問、ご意見等がありましたらお願いいたします。

（発言する者なし）

- （佐藤教育長） よろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

- （佐藤教育長） 令和3年度愛川町成人式についてはご了解願います。

本日の案件につきましては全て終了いたしましたけれども、各委員からご意見、ご感想等があればお願いいたします。

（発言する者なし）

- （佐藤教育長） よろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

- （佐藤教育長） 事務局から何かございますか。

- （小島教育総務課主幹） ございません。

◎閉会

- （佐藤教育長） 12月定例会の議事日程が全て終了いたしましたので、閉会としたいと思います。ご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

- （佐藤教育長） ご異議ないものと認めます。

よって、12月定例会を閉会といたします。

お疲れさまでございました。

愛川町教育委員会会議規則第17条第2項の規定により、ここに署名をいたします。

令和3年1月25日

教育委員会教育長

佐藤 照明

教育委員会

教育長職務代理者

梅澤 秋久

教育委員

業利 隆一

教育委員

平田 明美

教育委員

大貫 洋

調整職員

小島 亘